



当協会は福島県内で、
障害のある方々と共にあゆむ法人です。



社会福祉法人 福島県福祉事業協会
<https://ffk.jp>



目次 (施設名称とその所在地)

◎理事長ご挨拶・提供サービスの概要…………… 1

【田村地区】

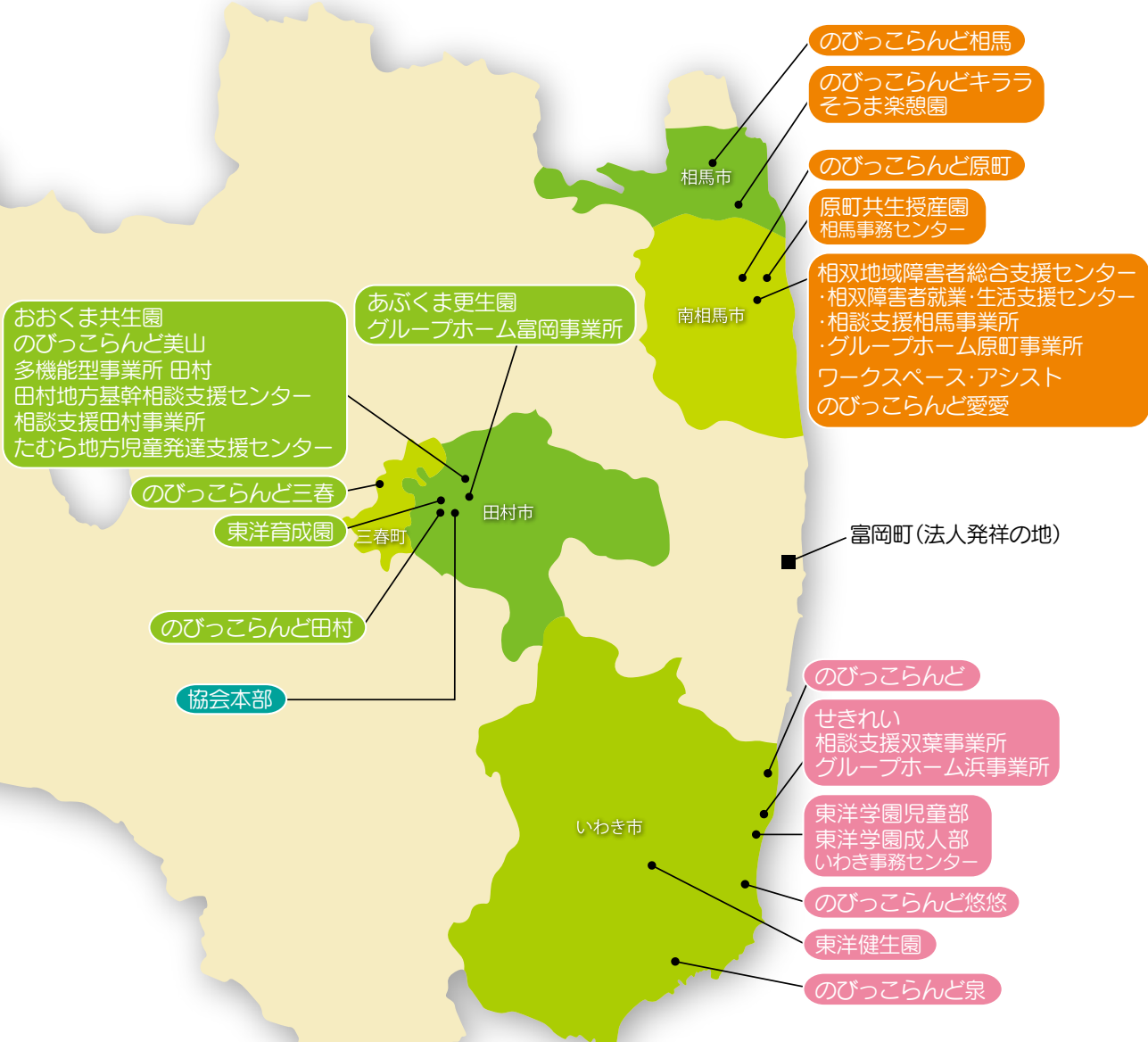
- ◎東洋育成園…………… 2
- ◎あぶくま更生園…………… 3
- ◎おおくま共生園…………… 4
- ◎多機能型事業所 田村…………… 5
- ◎田村地方基幹相談支援センター…………… 6
- ◎相談支援田村事業所…………… 7
- ◎グループホーム富岡事業所…………… 7
- ◎のびっこらんど田村…………… 8
- ◎のびっこらんど美山…………… 9
- ◎のびっこらんど三春…………… 10
- ◎たむら地方児童発達支援センター…………… 11

【いわき地区】

- ◎東洋学園児童部…………… 12
- ◎東洋学園成人部…………… 13
- ◎東洋健生園…………… 14
- ◎せきれい…………… 15
- ◎相談支援双葉事業所…………… 16
- ◎グループホーム浜事業所…………… 16
- ◎のびっこらんど悠悠…………… 17
- ◎のびっこらんど…………… 18
- ◎のびっこらんど泉…………… 19

【相馬・南相馬地区】

- ◎原町共生授産園…………… 20
- ◎そうま楽憩園…………… 21
- ◎相双地域障害者総合支援センター…………… 22
- 相双障害者就業・生活支援センター…………… 22
- 相談支援相馬事業所…………… 23
- グループホーム原町事業所…………… 23
- ◎ワークスペース・アシスト…………… 24
- ◎のびっこらんど愛愛…………… 25
- ◎のびっこらんど相馬…………… 26
- ◎のびっこらんどキララ…………… 27
- ◎のびっこらんど原町…………… 28



ご あ い さ つ

東日本大震災及び東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故に伴う復旧事業も完了し、新たな地で事業を展開しております。

未曾有の災害に際しご尽力くださいました行政をはじめ多くの方々のご指導・ご支援に心より感謝申し上げます。

お陰様で令和6年5月に創立60年を迎えます。

大きな節目に向かって利用者に寄り添ったより良い支援を提供する施設、事業所づくりに邁進してまいります。

引き続きご支援・ご指導よろしく申し上げます。



社会福祉法人
福島県福祉事業協会
理事長 山田 莊一郎

提供サービスの概要

のびっくらんど10事業所、 児童福祉施設1事業所

集団指導、個別指導、言語聴覚士による「ことばの訓練」がサービスの柱。児童発達支援—主に未就学児に対し、日常生活における基本動作や生活に必要な知識や技能を身につけ、集団生活へ適応するための支援を行う。放課後等ディサービス—学齢期の児童に対し、生活能力の向上を目指して学校の放課後や休業日などを利用して継続的な支援を行う。

児童通所
支援

就労継続
支援

おおくま共生圏、多機能・田 村、せぎれい、ワークスペース・ アシストの4施設

企業などでの雇用が難しい方に対し、知識及び能力向上に必要な訓練や生産活動の場を提供する。

相談支援3事業所、 基幹相談支援セン ター、障害者就業・ 生活支援センター

相談支援—障がいのある方が、その人らしく生活が送れるように相談援助を行う。
就業・生活支援—障がいのある方の仕事探しや雇用後の相談などを行うなど、安定した就業生活の支援を行う。

入所支援

地域生活
支援

東洋学園、東洋育成園など8施設

障害児入所支援—障がいのある児童の保護者等の要望に応じ、保護・日常生活の援助を行い、自立した生活に必要な知識や技能を提供する。
障害者入所支援—入浴、排泄、食事などの支援を行い、暮らしの場の提供、生活面でのサービスを提供する。
生活介護—常に介護を必要とする方に対し、主に日中帯において日常生活面での支援の場を提供する。

共同生活
援助

グループホーム3事業所

共同生活のための住居を提供する。世話人が、入浴や食事のサポート、その他の日常生活上での援助を行い、少人数での共同生活を支える。



指定障害者支援施設

東洋育成園



所在地

〒963-4314
田村市船引町文珠字江戸内173-1

TEL.0247-61-5572
FAX.0247-61-5820
Mail:ikusei02@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 1979年(昭和54年)4月1日
(所在地での開設 2016年(平成28年)12月13日新築移転)
利用定員(2023.7.1より定員変更)
生活介護……40名(←50名)
入所支援……40名(←50名)
短期入所……4名(変更なし)



施設の概要

利用者の人間性と尊厳を守り、個々の願いや思いに応えたサービスの提供を図ることにより、自立した日常生活を地域社会において営むことができることを目指す。



主な事業の内容

生活支援サービス

食事支援・排泄支援・入浴支援・健康管理等の基本サービスの提供

日中活動支援及び短期入所サービス

創作活動・園芸作業・機能訓練活動等のサービスの提供

社会資源活動サービス

買物・散髪等、個別支援及び個別希望によるサービスの提供

相談・援助支援サービス

利用者及び家族等からの悩みごとなどに対する相談サービスの提供

*生活介護事業においては、年間スケジュール表により営業日を設定しております。



スタッフ構成

(2023年7月1日現在)

施設長	1名
サービス管理責任者	1名
看護師	1名
支援員	13名
	計16名





指定障害者支援施設

あぶくま更生園



所在地

〒963-4312
田村市船引町船引字四斗蒔田69-1

TEL.0247-61-6250
FAX.0247-61-6251
Mail:abukuma@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 1988年(昭和63)年4月1日
(所在地での開設 2015年(平成27年)5月25日新築移転)
利用定員(2023.7.1より定員変更)
生活介護……40名(変更なし)
入所支援……40名(←46名)
短期入所……4名(変更なし)

施設の概要

利用者の心身の状況に応じて、適切な個別支援を提供すると共に、常にその提供するサービスの質の評価を行い、支援を受ける利用者の立場に立ったサービスを提供し続ける。



主な事業の内容

生活支援サービス

食事支援・排泄支援・入浴支援・健康管理等の基本サービスの提供

日中活動支援及び短期入所サービス

創作活動・園芸作業・機能訓練活動等のサービスの提供

社会資源活動サービス

買物・散髪、個別支援及び個別希望によるサービスの提供

相談・援助支援サービス

利用者及び家族等からの悩みごとなどに対する相談サービスの提供

*生活介護事業においては、年間スケジュール表により営業日を設定しております。



スタッフ構成

(2023年7月1日現在)

施設長	1名
サービス管理責任者	1名
看護師	1名
支援員	14名
	計17名





就労継続支援B型事業

おおくま共生園



所在地

〒963-4433
田村市船引町北鹿又字沼ノ下
150-97

TEL.0247-61-5381
FAX.0247-61-5387
Mail:ookuma@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 2005年(平成17年)10月1日
(所在地での開設 2014年(平成26年)10月1日新築移転)
利用定員 就労継続支援B型30名



施設の概要

おおくま共生園では、福祉施設や病院、ホテルの寝具類(シーツ・バスタオル)や、ご家庭の洗濯物(シャツ・布団類)のクリーニング事業を行っています。

利用者さんは、「クリーニングを通じた地域貢献」をキャッチフレーズに、作業に励んでいます。

また、令和5年度から、「いいね!おおくまプロジェクト」として、利用者さんが、より喜ぶイベントの開催や、工賃アップに努めています。

なお、関心のある方の見学や実習も常時、行っております。

(東日本大震災・原発事故後、多くの支援を受け、2014年(平成26年)10月に田村市にて再開いたしました。)

スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

管理者	1名
サービス管理責任者	1名
生活支援員	1名
職業指導員	2名
目標工賃達成指導員	1名
	計6名

主な事業の内容

就労継続支援B型

通常の事業所等に、すぐには勤務することが困難な知的障がい等をお持ちの方に、就労に必要な知識及び能力の取得、向上のための支援を行っています。

仕事の内容

• クリーニング事業

田村市内や近隣の町の福祉施設や病院、ホテルから寝具類をトラックで回収し、大型洗濯機・乾燥機で洗濯乾燥をし、シーツは大型アイロンできれいにシワを伸ばし、たたみ、梱包する作業で、また、タオルはたたむ作業ですが、初心者の方でも支援により、すぐできる作業です。

また、自治体関係や、テーマパーク衣装のクリーニングを行うほか、ご家庭の洗濯物では、シミ抜きにも定評があります。

• 寝具リース事業

令和3年度から当協会内施設の寝具リース事業を開始しました。当協会以外の事業所での寝具リースについても、ご相談ください。

• 軽作業、事業所外就労

主な事業は、クリーニング、寝具リース事業ですが、必要に応じて実施します。





就労継続支援B型事業
生活介護支援事業

多機能型事業所 田村



所在地

〒963-4433
田村市船引町北鹿又字沼ノ下121-190

TEL.0247-61-7701
FAX.0247-61-7721
Mail:tamura@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 2010年(平成22年)7月1日
(所在地での開設 2022年(令和4年)4月25日移転)
利用定員 就労継続支援B型30名
生活介護支援…10名

施設の概要

利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立った適切かつ円滑な指定就労継続支援、生活介護支援を提供することを目的とし、多機能事業所の適切な運営を行っている。



主な事業の内容

就労継続支援B型

一般的な雇用が難しい人について生産活動の機会を提供し、就労に必要な知識及び能力の向上のために、必要な訓練・支援を行います。作業内容としては、EM菌を使った石鹸、発酵液、工業用ウエスの製作とその販売です。各企業からの下請け作業などに取り組んでいます。

生活介護

常時介護を必要とする人について、身辺面や食事の介助を行います。また、生活等に関する相談及び助言、その他必要な日常生活上の支援、創作活動や生産活動の機会の提供、その他身体機能、生活の能力の向上に必要な援助を行います。

スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

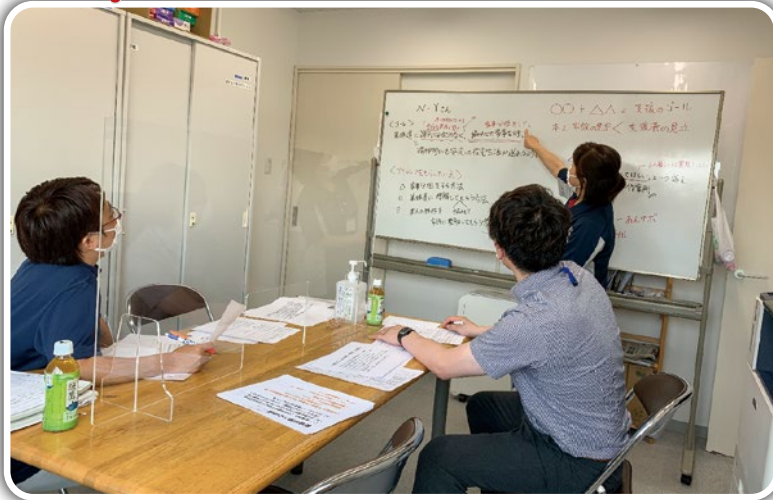
所長(生活支援員兼務)……………	1名
サービス管理責任者……………	1名
生活支援員……………	2名
職業指導員……………	2名
看護師……………	1名
計	7名





地域生活支援事業基幹相談
支援センター機能強化事業

田村地方基幹相談支援センター



所在地

〒963-4433
田村市船引町北鹿又字沼ノ下121-190

TEL.0247-61-5056
携帯電話 080-5167-5707
FAX.0247-61-5072
Mail:tamurakan-01@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードから
ご確認ください。

施設開設 2021年(令和3年)4月1日
(所在地での開設 2022年(令和4年)4月1日)



施設の概要

基幹相談支援センターは、地域の相談支援の拠点として総合的な相談業務(身体障害・知的障害・精神障害)及び成年後見制度利用支援事業を実施し、地域の要望に応じて業務に取り組みます。

施設の特徴

田村市・三春町・小野町の三市町より基幹相談支援センター業務を受託し、4本の柱(下記A~D)を中心とした「相談支援体制の整備」と「人材育成」に取り組んでいます。

主な事業の内容

A 総合的・専門的な相談の実施

- ①障がいの種別や各種ニーズへの対応
- ②困難事例の相談支援

B 地域の相談支援体制強化の取組

- ①訪問等による専門的な指導・助言
- ②人材育成の支援:事例検討会・研修企画・運営
- ③地域の相談機関との連携強化
- ④相談支援体制の把握と分析
- ⑤自立支援協議会の運営支援

C 地域移行・地域定着の促進

- ①施設・病院等へ普及啓発活動
- ②地域生活を支えるための体制整備にかかるコーディネート(地域生活支援拠点等)
 - ・相談 ・緊急時の受け入れ・対応 ・体験の機会・場
 - ・専門的人材の確保・養成 ・地域の体制づくり

D 権利擁護・虐待防止

- ①成年後見制度利用支援事業
- ②障がい者虐待防止センター機能
- ③障害を理由とする差別の解消の推進

スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

管理者(主任相談支援専門員)……1名
相談支援専門員
(社会福祉士・精神保健福祉士)……2名
計3名





指定特定相談支援
指定障がい児相談支援
指定一般相談支援

相談支援田村事業所



所在地

〒963-4433
田村市船引町北鹿又字沼ノ下121-190

TEL.0247-61-5071
FAX.0247-61-5072
Mail:shientamura-r@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設の概要

障がいをお持ちの方の相談に応じ情報提供及び助言、障害福祉サービスの利用調整などを行います。自立と社会参加の促進を図り地域での暮らしをサポートすることを目的としています。また田村市を中心に相談支援業務の委託を受けております。

主な事業の内容

- 〈基本相談〉さまざまな相談に対応します。
- 〈計画相談〉福祉サービスの利用を支援します。
- 〈地域相談〉施設や病院から地域で暮らせるように支援します。

スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

管理者(相談支援専門員兼務)……………1名
相談支援専門員……………2名
計3名

施設開設 2010年(平成22年)5月1日
(所在地での開設 2022年(令和4年)4月1日)



共同生活援助事業

グループホーム富岡事業所



所在地

〒963-4312
田村市船引町船引字屋頭清水204
TEL.0247-82-6945
(不在時には、あぶくま更生園 0247-61-6250にご連絡願います)
FAX.0247-82-6946

施設の概要

当事業所は、2011年3月の東日本大震災前は双葉郡富岡町内に8ヶ所(定員48人)のグループホーム(生活寮)の事業運営を行っておりました。田村市内で事業再開後も以前の事業所名を使用して、現在同一敷地内に5棟の生活寮(定員30人)を運営しています。

障害を持っている方が、世話人等より一部介助を受けながら、地域の中で共同生活を行い、日中は就労継続支援事業所や一般企業で就労しています。



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

利用定員 30名

主な事業の内容

- 自立を目指し、個々の能力に応じ、入浴、食事、通院等の一部介助を受けながら共同生活を営んでいます。
- 日中就労している事業所との連携を図り、継続的に働くことができるよう支援しています。
- 各種相談、その他日常生活に必要な支援、援助をしています。



スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

管理者(兼務)……………1名
サービス管理責任者……………1名
生活支援員……………3名
世話人(常勤換算)……………5名以上



障害児通所支援事業

のびっこらんど田村



所在地

〒963-4312
田村市船引町船引字中島22

TEL.0247-73-8253
FAX.0247-73-8254
Mail:nobi-tamura@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 2010年(平成22年)10月1日
利用定員 10名

施設の概要

発達の遅れなど成長に心配のある18歳までのお子さんを対象に、集団指導を通して基本的動作や集団生活への適応訓練をします。また、個別指導を通してお子さん一人ひとりの発達に合わせた療育やことばの訓練を行います。

お子さんの療育についての相談・援助なども行っています。



主な事業の内容

集団支援サービス

6名程度の集団で、集団生活や、他者との関わり方など基本的な生活習慣を学びます。

個別支援サービス

お子さんに合わせた支援を、スタッフと1対1で45分間行います。

ことばの訓練サービス

言語聴覚士によることばの訓練を、1対1で35分間行います。

相談サービス(要予約)

ことばの発達が気になるお子さんについて言語聴覚士が専門的にお答えします。

保護者のための勉強会

母親教室、教育相談会、のびっこサロン等

送迎サービス

希望により、自宅または幼稚園と事業所間を送迎します。(別途料金)

その他の関連事業

保育所・幼稚園・学校との連携を図りながら専門的な支援を行っていきます。専門スタッフによる巡回相談・外来相談を行っておりますので、ご相談したいことがありましたらご連絡ください。なお、プライバシーは厳守いたします。

スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

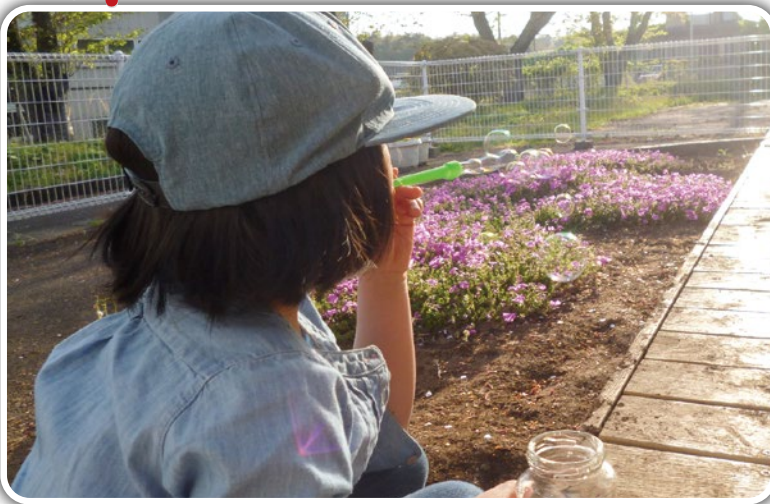
管理者(児童発達支援管理責任者兼務)・・・1名
言語聴覚士・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
保育士・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
児童指導員・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
計4名





障害児通所支援事業

のびっこらんど美山



所在地

〒963-4433
田村市船引町北鹿又字沼ノ下
150-97

TEL.0247-61-5151
FAX.0247-61-5152
Mail:nobimiyama@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 2013年(平成25年)5月1日
利用定員 10名

施設の概要

発達の遅れなど成長に心配のある18歳までのお子さんを対象に、集団指導を通して基本的動作や集団生活への適応訓練をします。また、個別指導を通してお子さん一人ひとりの発達に合わせた療育やことばの訓練を行います。

お子さんの療育についての相談・指導・援助等も行っています。



主な事業の内容

集団支援サービス

6名程度の集団で、集団生活や、他者との関わり方など基本的な生活習慣を学びます。

個別支援サービス

お子さんに合わせた支援を、スタッフと1対1で45分間行います。

ことばの訓練サービス

言語聴覚士によることばの訓練を、1対1で35分間行います。

相談サービス(要予約)

ことばの発達が気になるお子さんについて言語聴覚士が専門的にお答えします。

保護者のための勉強会

母親教室、教育相談会、のびっこサロン等

送迎サービス

希望により、自宅または学校と事業所間を送迎します。(別途料金)

その他の関連事業

保育所・幼稚園・学校との連携を図りながら専門的な支援を行ってまいります。専門スタッフによる巡回相談・外来相談を行っておりますので、ご相談したいことがありましたらご連絡ください。なお、プライバシーは厳守いたします。

スタッフ構成

(2023年7月1日現在)

管理者(児童発達支援管理責任者兼務)・・・1名
保育士・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3名
計4名





障害児通所支援事業

のびっこらんど三春



所在地

〒963-7771
田村郡三春町大字平沢字高戸屋
19-2

TEL.0247-61-6058
FAX.0247-61-6059
Mail:nobi-miharu@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 2018年(平成30年)2月15日
利用定員 10名

施設の概要

発達の遅れなど成長に心配のある18歳までのお子さんを対象に、集団指導を通して基本的動作や集団生活への適応訓練をします。また、個別指導を通してお子さん一人ひとりの発達に合わせた療育やことばの訓練を行います。

お子さんの療育についての相談・指導・援助等も行っています。



主な事業の内容

集団支援サービス

6名程度の集団で、集団生活や、他者との関わり方など基本的な生活習慣を学びます。

個別支援サービス

お子さんに合わせた支援を、スタッフと1対1で45分間行います。

ことばの訓練サービス

言語聴覚士によることばの訓練を、1対1で35分間行います。

相談サービス(要予約)

ことばの発達が気になるお子さんについて言語聴覚士が専門的にお答えします。

保護者のための勉強会

母親教室、教育相談会、のびっこサロン等

送迎サービス

集団指導ご利用の方で希望により、自宅または学校と事業所間を送迎します。(別途料金)

その他の関連事業

保育所・幼稚園・学校との連携を図りながら専門的な支援を行っていきます。専門スタッフによる巡回相談・外来相談を行っておりますので、ご相談したいことがありましたらご連絡ください。なお、プライバシーは厳守いたします。

スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

管理者(児童発達支援管理責任者兼務)・・・	1名
言語聴覚士・・・・・・・・・・・・・・・・	1名
保育士・・・・・・・・・・・・・・・・	2名
児童指導員・・・・・・・・・・・・・・・・	1名
	計5名





児童福祉施設

たむら地方児童発達支援センター



所在地

〒963-4433
田村市船引町北鹿又字沼ノ下121-190

TEL.0247-73-8056
FAX.0247-82-0777
Mail:nobi-funehiki@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 (のびっこらんど船引の開設日)
2017年(平成29年)7月18日
(事務所名・事業内容を変更した現在の事業所開設日)
2022年(令和4年)4月1日

利用定員 10名



施設の概要

発達の遅れや偏りなど成長に心配のある18歳までのお子さんを対象に、集団・個別支援を通して日常生活の基本動作の援助、集団生活への適応支援をします。お子さん一人ひとりの発達に合わせた療育を行います。

また、地域の中核的な療育支援施設として、スタッフの専門性を活かし、お子さんやご家族への相談対応、地域の療育事業所への助言・研修等も行っていきます。

主な事業の内容

集団支援サービス

6名程度の集団で、集団生活や、他者との関わり方など基本的な生活習慣を学びます。

個別支援サービス

お子さんに合わせた支援を、スタッフと1対1で45分間行います。

保育所等訪問支援サービス

訪問支援員が保育所・幼稚園・学校等に訪問し、お子さんが楽しく集団生活を送れるよう、アドバイスをいたします。

相談サービス(要予約)

ことばの発達が気になるお子さんについて言語聴覚士が専門的にお答えします。

保護者のための勉強会

母親教室、教育相談会、のびっこサロン等

送迎サービス

希望により、自宅または学校と事業所間を送迎します。(別途料金)

その他の関連事業

保育所・幼稚園・学校等との連携を図りながら専門的な支援を行ってまいります。専門スタッフによる巡回相談・外来相談を行っておりますので、相談したいことがありましたらご連絡ください。なお、プライバシーは厳守いたします。

スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

管理者・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1名
児童発達支援管理責任者・・・・・・ 1名
保育士・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1名
児童指導員・・・・・・・・・・・・・・ 2名
看護師・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1名
計6名





指定障害児入所施設

東洋学園児童部



所在地

〒979-0204
いわき市四倉町細谷字御厩13-3

**【児童部】TEL.0246-38-7871
FAX.0246-38-7872
Mail:jido-toyo@ffk.jp**



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 1965年(昭和40年)4月1日
(所在地での開設 2018年(平成30年)6月1日新築移転)
利用定員 40名
短期入所……2名
日中一時……4名



施設の概要

児童福祉法に基づき、保護や日常生活の指導、独立自活に必要な知識の付与などを行う施設です。子どもたちの個性や特性に応じ保護者や学校、地域と連携した支援を目指し、支援学校や地域の幼稚園、支援学級へ通っています。

また、外部講師を招いてのピアノ教室や、食に関するイベントを企画し、文化や食育にもつながるよう支援します。



主な事業の内容

生活支援サービス

食事支援・排泄支援・入浴支援・健康管理等の基本サービスの提供。
特に食事支援では自前で給食提供。調理実習等も実施。

学校支援から将来へ

地域幼稚園、市内小・中学校、県立支援学校の学校等と行政、保護者の方と連携し、将来にむけての進路を相談します。

日中一時支援及び短期入所サービス

一時的に見守り等の支援が必要な方への日中における活動の場を確保し、障害者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を図ります。

全般的な利用にあたって

まずは、お住まいの地域の児童相談所に相談してください。

スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

施設長	1名
児童発達支援管理責任者	1名
事務員	1名
看護師	1名
管理栄養士	1名
児童指導員	2名
保育士	3名
介助員	1名
職業指導員	1名
調理員	3名
給食検査員	1名
計16名	





指定障害者支援施設

東洋学園成人部



所在地

〒979-0204
いわき市四倉町細谷字御厩13-3

**【成人部】TEL.0246-38-4082
FAX.0246-38-4092
Mail:tosei@ffk.jp**



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 2018年(平成30年)6月1日
利用定員 生活介護……………40名
入所支援……………40名
短期入所……………4名

施設の概要

利用者の意向、趣向、障害の特性その他の事情を踏まえ、利用者に対して施設障害福祉サービスを提供するとともに、意思決定を尊重します。



主な事業の内容

生活支援サービス

豊富なメニューの食事支援、園内外での季節行事、入浴、健康管理等の基本サービスの提供。児童部と併設施設のため、子どもたちとの交流。

日中活動支援及び短期入所サービス

季節を感じられる創作活動、グラウンドでの粗大運動、個別のサービス提供。

社会支援活動サービス

地域での買物、地域理髪店の訪問散髪、個別要望によるサービスの提供。

相談・援助支援サービス

利用者及び家族等からの悩みごとなどに対する相談サービスの提供。

*生活介護事業においては、年間スケジュール表により営業日を設定しております。



スタッフ構成

(2023年7月1日現在)

施設長……………1名
サービス管理責任者……………1名
看護師……………1名
栄養士……………1名
支援員……………13名
調理員……………2名
計19名



いわき地区事業所



指定障害者支援施設

東洋^{けん}健^{しょう}生^{えん}園



所在地

〒973-8407
いわき市内郷宮町代188-2

TEL.0246-38-7831
FAX.0246-38-7832
Mail:kensyo@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 1996年(平成8年)4月1日
(所在地での開設 2016年(平成28年)6月15日新築移転)
利用定員 生活介護……………40名
入所支援……………40名
短期入所……………2名



施設の概要

利用者の居住の場として、個人の特性に応じた日常生活全般の支援を行います。

また、健康で文化的な生活、楽しみのある生活を実現するために、創作活動や外出支援、クラブ活動に力を入れ、日々の生活に張り合いや潤いを感じられるように取り組んでいます。



主な事業の内容

生活支援サービス

食事支援・入浴支援・健康管理等の基本サービスの提供

日中活動支援及び短期入所サービス

創作活動・園芸作業・機能訓練等のサービスの提供

社会資源活用サービス

買い物・散髪等、個別支援及び個別希望によるサービスの提供

相談・援助支援サービス

利用者及び家族等からの悩みごとなどに対する相談サービスの提供

※生活介護事業においては、年間スケジュール表により営業日を設定しております。

スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

施設長……………1名
サービス管理責任者……………1名
看護師……………1名
支援員……………13名
計16名





就労継続支援B型事業

せきれい



所在地

〒979-0201
いわき市四倉町字東1丁目68-24

TEL.0246-38-8781
FAX.0246-38-8782
Mail:sekirei@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 2010年(平成22年)4月1日
(所在地での開設 2019年(令和元年)5月1日新築移転)
利用定員 就労継続支援B型…40名

東日本大震災を経て令和元年5月にいわき市四倉町にて再スタートしました。

令和4年5月からは生活介護事業を廃止し、就労継続支援B型事業のみとして定員を40名に増やして運営しています。

梱包資材会社の段ボールの型抜き・穴あけ・組立・結束等の受託作業及び同社工場での施設外就労や住宅設備機器メーカー、排水部品メーカーからの部品の受託作業(両面テープ貼りや計数・袋詰め等)をメインに皆で分担して仕事をしています。

せきれいのモットーである「利用者の人生の充実のための仕事と楽しみの両立への貢献」に向けて、工賃向上のための取り組みに加え、行事・レクリエーション等を利用者と職員が一緒に考えて実施しております。

施設の概要

スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

管理者(グループホーム浜事業所管理者兼務)…1名
サービス管理責任者……………1名
生活支援員……………3名
職業指導員……………2名
計7名

主な事業の内容

就労継続支援B型

- ・生産活動(地元企業を中心とした受託作業)
- ・施設外就労(ダンボール生産会社への出向作業)
- ・各種相談援助 ・健康管理支援 ・送迎サービス(要相談)
- ・各種社会体験支援(社会見学研修旅行、各種イベント等参加)





指定特定相談支援
指定障がい児相談支援
指定一般相談支援

相談支援双葉事業所



事業所が入っている建物「せきれい」の全景

所在地

〒979-0201
いわき市四倉町字東1丁目68-24
(就労継続支援事業所 せきれい内)

TEL.0246-38-9773
FAX.0246-38-8782
Mail:hamakaze@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 2007年(平成19年)4月1日
(所在地での開設 2020年(令和2年)4月1日事業所移転)

施設の概要

障がいをお持ちの方の相談に応じて情報提供及び助言、障害福祉サービスの利用調整を行います。
また、双葉郡の町村を中心に相談支援業務の委託を受け障害福祉サービス利用に関わらず、生活全般の相談を受けており『その人らしく地域で暮らす』ことのお手伝いをさせて頂いています。

主な事業の内容

- 【計画相談】障害福祉サービスの利用援助を行います。
- 【委託相談】双葉郡8町村から委託を受け生活上の困りごとの相談を受けます。
- 【地域移行・定着支援】入所施設や病院からの地域生活へ移行する際の支援を行います。

スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

管理者(相談支援専門員)……………1名
相談支援専門員……………1名
公認心理師……………1名
計3名



共同生活援助事業

グループホーム浜事業所



グループホーム下浅見川



グループホーム九反坪

所在地

〒979-0201
いわき市四倉町字東1丁目68-24
(就労継続支援事業所 せきれい内)

TEL.0246-38-8781
FAX.0246-38-8782
Mail:gh-hama@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 2019年(平成31年)4月1日
利用定員 29名

施設の概要

当事業所は双葉郡広野町に2箇所、いわき市四倉町に3箇所のグループホーム(生活寮)を有し、令和5年7月現在、男性20名、女性9名、23歳から76歳まで幅広い年齢の方が利用されています。平日の日中は全員が就労継続支援B型事業所「せきれい」を利用して生産活動を行っています。地域で自分らしく自立した生活が送られるように、世話人と職員が、本人の「できること」を大切にしながら食事の提供や共同生活の支援を行っています。

主な事業の内容

- 平日の朝晩の食事提供
- 必要に応じた日常生活の支援・相談
- 通院の付添い・服薬管理等健康面の支援
- 散髪や買物、帰省等の移動支援
- グループホーム敷地内の環境整備など
- その他(ボウリング大会などのレクリエーションの実施)

スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

管理者(せきれい管理者兼務)……………1名
サービス管理責任者(生活支援員兼務)……………1名
生活支援員兼世話人……………1名
計3名



障害児通所支援事業

のびっこらんど悠悠



所在地

〒970-0221
いわき市平下高久字川和久18-1

TEL.0246-84-5505
FAX.0246-84-5507
Mail:nobi-yuyu@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 2003年(平成15年)12月5日
(所在地での開設 2020年(令和2年)2月1日新築移転)
利用定員 10名

施設の概要

発達の遅れなど成長に心配のある18歳までのお子さんを対象に、集団指導を通して基本的動作や集団生活への適応訓練をします。個別指導を通してお子さん一人ひとりの発達に合わせた療育やことばの訓練を行います。

また、お子さんの療育についての相談・援助等を行っていきます。



主な事業の内容

集団指導サービス

6名程度の集団で、集団生活や、他者との関わり方など基本的な生活習慣を学びます。

個別指導サービス

お子さんに合わせた支援を、スタッフと1対1で45分間行います。

ことばの訓練サービス

言語聴覚士によることばの訓練を、1対1で35分間行います。

相談サービス(要予約)

ことばの発達が気になるお子さんに言語聴覚士が専門的にお答えします。

保護者のための勉強会

母親教室、教育相談会、のびっこサロン等

送迎サービス

希望により、自宅または学校と事業所間を送迎します。(別途料金)

その他の関連事業

保育所・幼稚園・学校との連携を図りながら専門的な支援を行っていきます。専門スタッフによる巡回相談・外来相談を行っておりますので、ご相談したいことがありましたらご連絡ください。なお、プライバシーは厳守いたします。

スタッフ構成

(2023年7月1日現在)

管理者(児童発達支援管理責任者兼務)・・・1名
言語聴覚士・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
保育士・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
児童指導員・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
計4名





障害児通所支援事業

のびっこらんど



所在地

〒979-0333
いわき市久之浜町久之浜字南町
34番地

TEL.0246-85-0760
FAX.0246-85-0761
Mail:nobiiwaki@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードから
ご確認ください。

施設開設 1997年(平成9年)10月1日
(所在地での開設 2018年(平成30年)8月1日新築移転)
利用定員 10名



施設の概要

発達の遅れなど成長に心配のある18歳までの
お子さんを対象に、集団指導を通して基本的動作
や集団生活への適応訓練をします。個別指導を通
してお子さん一人ひとりの発達に合わせた療育
やことばの訓練を行います。

また、お子さんの療育についての相談・指導・援
助等を行っていきます。



主な事業の内容

集団指導サービス

6名程度の集団で、集団生活や他者との関わり方など基本的生活
習慣を学びます。

個別指導サービス

お子さんに合わせた支援を、スタッフと1対1で45分間行います。

ことばの訓練サービス

言語聴覚士によることばの訓練を、1対1で35分間行います。

相談サービス(要予約)

ことばの発達が気になるお子さんに言語聴覚士が専門的にお答
えします。

保護者のための勉強会

母親教室、教育相談会、のびっこサロン等

その他の関連事業

保育所・幼稚園・学校との連携を図りながら専門的な支援を行っ
ていきます。
専門スタッフによる巡回相談・外来相談を行っておりますので、ご相
談したいことがありましたらご連絡ください。
なお、プライバシーは厳守いたします。

スタッフ構成 (2023年 7月1日現在)

管理者(児童発達支援管理責任者兼務)・・・1名
言語聴覚士・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
保育士・・・・・・・・・・・・・・・・・・2名
児童指導員・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
計5名



プール



障害児通所支援事業

のびっこらんど泉



所在地

〒971-8182
いわき市泉町滝尻字中ノ坪15番地2

TEL.0246-88-9207
FAX.0246-88-9208
Mail:nobi-izumi@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 2022年(令和4年)2月1日
利用定員 10名

施設の概要

発達の遅れなど成長に心配のある18歳までのお子さんを対象に、集団指導を通して基本的動作や集団生活への適応訓練をします。個別指導を通してお子さん一人ひとりの発達に合わせた療育やことばの訓練を行います。

また、お子さんの療育についての相談・援助等を行っていきます。



主な事業の内容

集団指導サービス

6名程度の集団で、集団生活や、他者との関わり方など基本的な生活習慣を学びます。

個別指導サービス

お子さんに合わせた支援を、スタッフと1対1で45分間行います。

ことばの訓練サービス

言語聴覚士によることばの訓練を、1対1で35分間行います。

相談サービス(要予約)

ことばの発達が気になるお子さんに言語聴覚士が専門的にお答えします。

保護者のための勉強会

母親教室、教育相談会、のびっこサロン等

送迎サービス

希望により、自宅または学校と事業所間を送迎します。(別途料金)

その他の関連事業

保育所・幼稚園・学校との連携を図りながら専門的な支援を行っていきます。専門スタッフによる巡回相談・外来相談を行っておりますので、ご相談したいことがありましたらご連絡ください。なお、プライバシーは厳守いたします。

スタッフ構成

(2023年7月1日現在)

管理者(児童発達支援管理責任者兼務)・・・1名
言語聴覚士・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
保育士・・・・・・・・・・・・・・・・・・2名
計4名





指定障害者支援施設

原町共生授産園



所在地

〒975-0021
南相馬市原町区金沢字割田228

TEL.0244-24-1233
FAX.0244-24-6786
Mail:jusan@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 1981年(昭和56年)5月1日
利用定員(2023.7.1より定員変更)

生活介護……40名(←50名)
入所支援……40名(←50名)
短期入所……4名(←空床型)



施設の概要

利用者の人権を尊重しながら、皆さんが元気に充実した生活が送れる様、常に見直しを図り、個々に応じた支援を提供します。

主な事業の内容

生活支援サービス

食事支援・排泄支援・入浴支援・健康管理等の基本サービスの提供

日中活動支援サービス

創作活動・資源ごみ分別作業・機能訓練等のサービスの提供

社会資源活用サービス

買物外食・散髪等の個別支援及び個別希望によるサービスの提供

相談・援助支援サービス

利用者さん及びご家族などからの悩みごとなどに対する相談サービスの提供

*生活介護事業においては、年間スケジュール表により営業日を設定しております。

スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

施設長	1名
サービス管理責任者	1名
看護師	1名
支援員	11名
計	14名





指定障害者支援施設

そうま楽憩園



所在地

〒979-2521
相馬市赤木字松ヶ沢160-1

TEL.0244-32-1933
FAX.0244-32-1977
Mail:rakukeien@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 2023年(令和5年)7月1日
利用定員 生活介護……………36名
入所支援……………36名
短期入所……………2名

施設の概要

相馬方に2つめの障害者支援施設が令和5年7月からスタートいたしました。

入所施設として家庭的な温かみのある居住の場の提供と、創作活動や生産活動の機会の提供、健康維持を中心とした日中活動を行ないます。また地域の方々にも日中活動や短期入所のサービスを提供いたします。

(そうま楽憩園の開所に伴い1968年(昭和43年)から開設して)おりました「原町学園」は休園しました。



相馬・南相馬地区事業所

主な事業の内容

生活支援サービス

食事支援・入浴支援・健康管理等の基本サービスの提供

日中活動支援及び短期入所サービス

創作活動・園芸作業・機能訓練等のサービス提供

社会資源活用サービス

買い物・散髪等、個別支援及び個別希望によるサービスの提供

相談・援助支援サービス

利用者及び家族等からの相談に応じます

*生活介護事業においては、年間スケジュール表により営業日を設定しております。

スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

施設長……………1名
サービス管理責任者……………1名
看護師……………1名
支援員……………10名
計13名





相双地域障害者総合支援センター



施設の概要

当センターは「相双障害者就業・生活支援センター」「相談支援相馬事業所」「グループホーム原町事業所」の3つの事業所で構成しています。地域で生活する障がいのある方やその家族の方などから福祉サービスの利用や働くこと、生活の悩みなど様々な相談に対応する総合窓口です。専門知識をもつ相談員が相談者に必要な情報提供や助言、支援を行います。

所在地

〒915-0032
福島県南相馬市原町区桜井町1丁目99番地

TEL.0244-24-3553
FAX.0244-24-3527
Mail:soso-sc@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。



(雇用安定等事業・生活支援等事業)

相双障害者就業・生活支援センター

施設の概要

働くことを希望する方や今仕事をしている方を対象に、就職活動や職場定着のための支援など、就業面における支援と併せて、福祉サービスの利用調整や余暇支援などの生活面における支援を行政、雇用、福祉、教育など関係機関との連携のもと、障がい者の身近な地域で一体的に行うところです。

スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

主任就業支援員……………1名
就業支援員……………2名
生活支援員……………1名

Mail: shiensoso@ffk.jp

主な事業の内容

就労を希望される方には就職に向けた相談、準備支援を行い、就職活動をサポートします。さらに就労された方にも就労が継続できるように職場定着に向けた支援を行います。また、日常生活・地域生活に関する支援も行います。





相談室



相談室



会議室

(指定特定相談支援・指定障がい児相談支援・指定一般相談支援)

相談支援相馬事業所

施設の概要

障がい児(者)やその家族、介護している方からの悩みや困り事の相談をはじめ、福祉サービスや支援に関わる様々な問題や課題について相談に応じ、必要な情報提供や助言を行います。併せて市町村や障がい福祉サービス事業者等との連絡調整や利用するための手続きなどを総合的に行います。

スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

相談支援専門員……………2名
公認心理師……………1名

Mail: soso-sc@ffk.jp

主な事業の内容

福祉サービスを利用するための手続きや、計画書などの必要書類の作成を行います。また、南相馬市と飯館村からの委託を受け、地域で生活するための相談や支援を行っています。さらに、福島県障がい児(者)地域療育等支援事業においては、相双圏域を活動地域として相談支援体制の充実強化に取り組んでいます。

(共同生活援助事業)

グループホーム原町事業所 (利用定員30名)

施設の概要

グループホームは、障がいのある方が「地域で自分らしく暮らす」ための場です。地域で自立した生活を目指している方が共同生活を送っています。食事の提供など日常生活上の支援を行いながら、ご本人の「できること」を大切に、それぞれの能力、状況に応じて職員が自立に向けての支援を行っています。

スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

サービス管理責任者……………1名
世話人(委託契約)……………5名

Mail: gh-haramachi@ffk.jp

主な事業の内容

生活習慣や衛生管理、金銭管理など日常生活に関する支援や就労など日中活動に関する支援を行います。また、余暇支援や健康管理など利用者のニーズに応じて生活全般の支援を行います。



グループホーム東寮



グループホーム三島寮



グループホーム北町寮



就労継続支援B型事業

ワークスペース・アシスト



所在地

〒975-0032
南相馬市原町区桜井町1丁目99番地

TEL.0244-26-3338
FAX.0244-26-3338
Mail:ws-ashisto@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 2009年(平成21年)6月25日
(所在地での開設 2022年(令和4年)4月1日新築移転)
利用定員 30名

施設の概要

就労に向けた基本的な生活・労働習慣の取得、利用者の適性把握、そして施設外実習へと結びつけ、相双障害者就業・生活支援センターとの連携にて、就労へと進めていくシステムで、関連事業所及び職員が、地域での自立に向けて、「アシスト」(手助け)する事を第一として事業を展開していきます。



主な事業の内容

- 相談及び援助 ● 作業訓練 ● 生産活動
- 送迎サービス(要相談) ● 健康管理
- 実習・求職等の支援

スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

管理者	1名
サービス管理責任者	1名
生活支援員	1名
職業指導員	3名
計	6名





障害児通所支援事業

のびっこらんど愛愛



所在地

〒975-0032
南相馬市原町区桜井町1丁目99番地

TEL.0244-23-4690
FAX.0244-24-3750
Mail:nobi-aiai@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 2004年(平成16年)4月1日
(所在地での開設2022年(令和4年)3月23日新築移転)
利用定員 10名

施設の概要

発達の遅れや障がいをお持ちのお子さんを対象に、日常生活スキルや他のお友達との関わり方等の力を付けるために小集団または個別での療育を行っています。

子育てに関する悩みやご心配への相談も随時実施しております。

主な事業の内容

集団支援サービス

小集団での課題保育等を通して、他者との関わり方や日常生活に必要な力を伸ばせるよう支援していきます。

個別支援サービス

お子さんとスタッフが45分間1対1で、個別支援を行います。
お子さんの発達に合わせた指導・支援を提供し、力を伸ばしていきます。

ことばの訓練

お子さん一人に対して一定時間(35分)、言語聴覚士が1対1で向き合い「ことばの訓練」を行います。発音指導など、お子さんのニーズに応じた訓練を行います。

相談支援サービス

運動、認知、ことばの発達などが気になるお子さんのご相談について、スタッフが専門的にお答えします。

送迎サービス

希望により自宅又は、ご指定の場所と事業所間を送迎します。(別途料金)

その他の関連事業

保育園・幼稚園・学校との連携をとりながら専門的な支援を行います(保育所等訪問支援含む)。また、専門スタッフによる外来相談を行っておりますので、子育てに関する悩み、ご心配等ありましたら、お気軽にご連絡ください。なお、プライバシーは厳守いたします。



スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

管理者(児童発達支援管理責任者兼務)・・・1名
保育士・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
児童指導員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
作業療法士・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
言語聴覚士・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
計5名





障害児通所支援事業

のびっこらんど相馬



所在地

〒976-0042
相馬市中村字桜ヶ丘195

TEL.0244-36-0655
FAX.0244-36-6007
Mail:nobi-soma@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 2007年(平成19年)7月1日
(所在地での開設 2017年(平成29年)5月1日移転)
利用定員 10名

施設の概要

発達の違いや障がいがあるお子さんを対象にお子さん一人ひとりに合わせた個別支援や集団支援、ことばの訓練を行っています。また、お子さんの養育についての悩みや援助の方法等の相談も行い、言語聴覚士による「発達検査・相談」も実施しております。

主な事業の内容

集団支援サービス

小集団で、おやつ支援や課題保育やリトミック、感覚統合等を通して集団での他者との関わり方を実践的に支援します。また、基本的な生活習慣を身につけられる様に、お子さんのニーズに応じて支援を行います。

個別支援サービス

一定時間(45分)、職員1人に対してお子さん1人もしくは2人に向き合い個別支援を行います。ポーターゲ・コミュニケーションプログラムからお子さんの発達に合わせた指導・支援を行います。

ことばの訓練

お子さん一人に対して一定時間(35分)、言語聴覚士が1対1で向き合い「ことばの訓練」を行います。発音指導など、お子さんのニーズに応じた訓練を行います。

相談サービス(要予約)

事前に予約が必要となりますが、確かな知識で悩みの相談を受け止めます。(ことばの相談・・・言語聴覚士による)〈お父さん、お母さんの為の勉強会〉年2回程度

送迎サービス

希望により自宅、保育園、幼稚園と事業所間の送迎を致します。送迎を希望される方は、事業所にご相談ください。(別途料金)

その他の関連事業

ご利用契約をされていない外部の方につきましても、専門職員による外来相談(予約制)を行っておりますので、養育に関する悩みや相談事がありましたら、ご相談ください。その際は別途料金を頂きます。尚プライバシーは厳守いたします。



スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

管理者(児童発達支援管理責任者兼務)・・・1名
言語聴覚士・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
保育士・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2名
計4名





障害児通所支援事業

のびっこらんどキララ



所在地

〒979-2521
相馬市赤木字松ヶ沢159-1

TEL.0244-35-0033
FAX.0244-35-0071
Mail:kirara@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードからご確認ください。

施設開設 2010年(平成22年)5月1日
(所在地での開設 2017年(平成29年)5月1日新築移転)
利用定員 10名

施設の概要

発達に遅れがある18歳までのお子さんを対象に、一人一人に合わせた個別支援や集団支援、ことばの訓練を行っています。
お子さんの療育について、悩みごとや援助方法などの相談も随時実施しております。

主な事業の内容

集団支援サービス

小集団で、おやつ支援や課題保育やリトミック、感覚統合等を通して集団での他者との関わり方を実践的に支援します。また、基本的な生活習慣を身につけられる様に、お子さんのニーズに応じて支援を行います。

個別支援サービス

お子さん一人一人に対して一定時間(45分)、職員1人が1対1で向き合い個別支援を行います。ポーターゲ・コミュニケーションプログラムからお子さんの発達に合わせた指導・支援を行います。

ことばの訓練

お子さん一人一人に対して一定時間(35分)、言語聴覚士が1対1で向き合い「ことばの訓練」を行います。発音指導など、お子さんのニーズに応じた訓練を行います。

送迎サービス

希望により、保育園、幼稚園と事業所間の送迎を致します。送迎を希望される方は、事業所にご相談ください。(別途料金)



スタッフ構成

(2023年7月1日現在)

管理者(児童発達支援管理責任者兼務)・・・1名
児童指導員・・・・・・・・・・・・・・・・・・3名
言語聴覚士(兼務)・・・・・・・・・・・・(1名)
計4名



相馬・南相馬地区事業所



障害児通所支援事業

のびっこらんど原町



所在地

〒975-0027
南相馬市原町区上北高平字高松
204番地の1

TEL.0244-26-3888
FAX.0244-26-3890
Mail:nobi-haramachi@ffk.jp



←当施設の詳細はこちらのQRコードから
ご確認ください。

施設開設 2018年(平成30年)4月1日
利用定員 10名

施設の概要

発達の遅れや障がいがあるお子さんを対象に、
集団生活や他のお友達との関わり方等の力をつける
ために小集団での支援・訓練を行っています。
また、一人一人に合わせた個別支援等も行っ
ています。
お子さんの療育について、悩みごとや援助方法
等の相談も随時実施しております。



主な事業の内容

集団支援サービス

小集団で課題保育等を行い、集団内における他者との関わり方等を実践的に支援していきます。

個別支援サービス

お子さんとスタッフが45分間1対1で向き合い、個別支援を行います。様々な療育プログラムからお子さんの発達に合わせた指導・支援を行います。

ことばの訓練

一人35分間、言語聴覚士と1対1で訓練を行います。
ブローイング(息の出し方)、舌の運動機能の訓練、構音訓練などを行います。

送迎サービス

希望により自宅又は指定の集合場所と事業所間を送迎します。(別途料金)

スタッフ構成 (2023年7月1日現在)

管理者(児童発達支援管理責任者兼務)・・・1名
保育士・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3名
計4名



建築賞受賞施設のご紹介

あぶくま更生園



平成30年1月
第34回福島県建築文化賞 県知事賞受賞

令和2年2月
医療福祉建築賞2019 準賞受賞

東洋学園児童部・成人部



令和2年1月
第36回福島県建築文化賞 復興賞受賞



事務センター

◎協会本部・田村事務センター



所在地 〒963-4312 田村市船引町船引字上中田33番地1

TEL.0247-82-5731
FAX.0247-82-5656
Mail:honbu@ffk.jp



◎いわき事務センター



所在地 〒979-0204 いわき市四倉町細谷字御厩13-3(東洋学園内)

TEL.0246-38-7871 FAX.0246-38-7872
Mail:toyo-kanri@ffk.jp

◎相馬事務センター



所在地 〒975-0021 南相馬市原町区金沢字割田228(原町共生授産園内)

TEL.0244-24-1233 FAX.0244-24-6786
Mail:jusan@ffk.jp